

普及情報

森づくり県民講座を開催します！！



森林や竹林の整備をしてみたいけれど、どうやったらいいのかわからない。地域のボランティアに参加してみたら興味がわいたので、もっと勉強したい、というような一般県民の方々に向けて実施しているのが森づくり県民講座です。

第1回～第4回を通して、この講座で目指しているのは人材育成です。

第1回では、森づくりに入る前に樹木や森林に対する知識を身につけることで、より環境や生態系に配慮した森づくりができる人を育てたいという思いから実施します。



第2回・第3回は、里山の広葉樹や竹林の整備方法や材の利用について、具体的な体験や知識を持ってもらい、すぐにも実践したくなるような講座を目指しています。第4回は、木を伐り始めたら一度は使いたくなるチェーンソーについて、安全に正しく使えるようになってもらうことを目指しております。チェーンソーの基本的な取扱いに関する講座です。

どの講座も充実した内容の講座です。ぜひご参加ください。（担当：山本（綾））



講座月日	定員	講座内容	申込締切日
9月6日(木)	25名	 樹木講座 ～散策しながら、植物の見方や森づくりの実際を学ぶ～ 講師 午前：青木繁 午後：吉川章	8月21日(火)
9月27日(木)	25名	 里山整備・薪利用 ～薪を科学する！薪ストーブユーザー必聴講座～ 講師 田代文男	9月11日(火)
10月25日(木)	25名	 竹林整備 ～竹林整備の方法と竹利用について学ぶ～ 講師 入江清次	10月9日(火)
11月22日(木)	12名	 林業機械 ～チェーンソーの安全な使い方を学ぶ～ ※初心者向け 講師 大原久和 山本実	11月6日(火)

◎申込者数が定員を超えた場合は抽選とします。 しがネット受付→

◎受講料：無料

◎問合せ＆申込み

- ・しがネット受付サービスの申込みフォームからお申し込みください。
- ・しがネット受付サービスを利用できない方は下記までご連絡いただき、申込用紙を提出してください。

＜滋賀県林業普及センター＞ 住所：〒520-2321 野洲市北桜978-95
TEL:077-587-2655 FAX:077-587-6527



シリーズ

「育種」の現場から ②

「タネのお話～育種前夜～」

「動物」は自らにとって快適な環境を求めて移動することができます。一方で「植物」は一旦根付いてしまうと、その個体はそこから移動することができず、移動できるのは分身である種子や花粉だけとなり、その移動距離も多くの場合限られています。種子が発芽して成長を開始した植物は、根付いた場所の環境があわなければ枯死し、耐えられるものだけが次の世代を残すことができます。このようなことを気の遠くなるような長い年月をかけて世代を重ねると、そこにはその場所の環境に完全に適応した個体群が形成されることとなります。天然の林とは、そういった個体群の集合体です。

「人」が「木」の利用を始めたとき、そのような林から利用目的にあったものを選んでいたはずですが、利用目的が「材」に絞られるようになると「林業」と呼べるものとなり、必然的に苗を作って植栽することも行われるようになります。このとき、経験的に「あの木から」あるいは「あの林から」タネや穂を取って苗を作ると成績がよいといった事がわかってきます。現在で言うところの「在来品種」の誕生です。

交通手段や輸送手段が発達していない人力によるところが殆どであった時代、「林業」をするのに「在来品種」はたいへん有効でした。

滋賀県にも大萩杉、又六赤などの実生系統の在来種およびタロウエモンスギ、オオスギ系(どちらも谷口林業で用いられる(下表、写真参照))などの挿し木系統の在来種があります。(担当:吉川)



谷口林業で用いられる在来品種の特性

品種	タロウエモンスギ(田根1号)	オオスギ系(田根2号)
葉色	薄い(黄味)	濃い(濃緑)
針葉の形状	短い・やや内側に曲がる	長い・内曲がり
樹皮	赤褐色・細く縦に裂ける	濃赤褐色・細く縦裂
品種固定時期	200年前	50年前

■編集・発行 滋賀県森林政策課 林業普及センター / 2018年7月発行

■〒520-2321 / 滋賀県野洲市北桜978-95 / TEL 077-587-2655 / FAX 077-587-6527/

■ホームページ <http://www.pref.shiga.jp/d/shinrin-c/>

